

事業名	カンボジア王国 障がい者陸上支援事業	
事業分類	障がい者支援	
支援団体	カンボジア王国 教育・青年・スポーツ省、カンボジアパラリンピック委員会、障がい者陸上連盟	
活動理由		
<p>カンボジアでは、いまだに障がい者は前世で悪いことをしたためと言われることがあり、社会に出ることが難しい。当会は、毎年12月に開催されるアンコールワット国際ハーフマラソン(AWHM)に障がい者ランナーが参加できる仕組みを作り、障がいがあっても社会に出ることができるようになるという希望を持てるようになり、マラソン大会の登録費からチャリティとして義手・義足製作のための寄付をする等の支援をしてきた。AWHMで上位に入賞した障がい者ランナーを、AWHMの姉妹マラソンであるかすみがうらマラソンに招待する等、障がい者がより多くのスポーツに参加できるように機会を提供してきた。</p> <p>また、カンボジアのパラリンピック委員会や障がい者陸上連盟と共同で、障がい者の陸上トレーニングを支援してきたが、選手のトレーニング方法や、コーチの指導方法に関しては、研修を受けたことがなく、課題を抱えていた。</p> <p>そのため、選手がより効率的に練習できたり、コーチが、選手だけでなく、これから陸上を始めようという障がい者に対しても陸上の面白さや楽しさを教えることができるようになることを目的として、障がい者陸上支援プロジェクトを実施している。</p>		
本年度の活動概要		
<p>本年度は以下の活動を実施した。</p>		
<ol style="list-style-type: none"> 2017年11月5日から11月11日の7日間、岡山県・市のパラキャンプ推進事業補助金を受け、カンボジアパラリンピック委員会(以下、NPCC)から車いす選手2名、コーチ1名を招聘し、グロップサンセリテ所属松永仁志選手/監督、佐藤友祈選手、生馬知季選手から指導を受ける強化合宿を岡山で実施した。 2017年10月から11月の2か月間、毎週土曜日、カンボジア障がい者陸上連盟(以下、CDAF)と協力し、アンコールワット国際ハーフマラソン出場のためのトレーニングを行った。 <ul style="list-style-type: none"> 障がい者ランナー約30名とスタッフが毎週のトレーニングに参加した。 2018年1月から3月にかけて計4回、障がい者陸上に関する情報交換の場としてオープンクラスを実施した。 <ul style="list-style-type: none"> 2018年1月10日「2018年度の目標設定・トレーニング内容の確認」パラ陸上選手6名、コーチ1名、NPCCスタッフ1名が参加。 2018年2月23日「2018年度の目標設定・自己ベストの確認・選考会の振り返り」パラ陸上選手8名、コーチ1名、NPCCスタッフ1名が参加。 2018年3月9日「競技会のスケジュール、体のケア方法(マッサージ)」パラ陸上選手18名、コーチ1名、NPCCスタッフ1名が参加。 2018年3月14日「競技会の振り返り」パラ陸上選手10名、コーチ1名、NPCCスタッフ1名が参加。 2018年3月10日、11日に第二回カンボジアパラ陸上競技会を開催した。 <ul style="list-style-type: none"> パラ陸上選手28名(立位23名、車いす5名、男性22名、女性6名)が参加 10日協議会終了後に障がいをもつ子ども達のためのファンイベントを行った。バタンバン州やカンダール州から障がい者支援団体3団体合計70名が参加し、パラ陸上選手やNPCCスタッフとともに体を動かすことの楽しさを体験 		
特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> 2018年1月から3ヶ月間、JICA青年海外協力隊短期派遣として、筑波大学大学院生が1名、2月から1ヶ月間、同大学学群生3名が、障がい者陸上支援のため派遣され、本事業に協力した。 		
次年度の実施計画		
<ul style="list-style-type: none"> 障がい者ランナーや指導者のニーズを把握し、継続的な支援につなげていく。 12月のアンコールワット国際ハーフマラソン参加のための支援を継続していく。 		
支援・協力団体		
<p>筑波大学、メコン大学、HG飯田クラブ、岡山県、岡山市、岡山南ロータリークラブ、エイコースポーツ、かすみがうらマラソン、筑波フューチャーファンディング、Active People's Microfinance、スタディツアー参加者、広島みかんマラソン、(有)アトラクシィ、GCS大阪</p>		



岡山でのパラキャンプ



CDAF とのトレーニング



オープンクラスの様子



カンボジアパラ陸上競技会の様子